

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年2月25日

事業所名 下関市こども発達センターどーなつ 保護者等数(児童数)115 回収数 73 割合 63 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	65	7	1	0	・運動の部屋がもう少し広いと良い ・こどもの人数が増えてスペースは 十分でなくなりつつある。 ・毎度ビデオを見るときに子どもの人 数が多く、職員の数も合わせると 少し狭いと感じるときもある。 ・年少児には良いスペースと思うが 年長児には手狭に感じる。	限られたスペースですので、狭いと感じ ることがあるかと思いますが、部屋を パーティションで区切ったり、活動時は 廊下を使ったりして、こども達にわかり やすく快適に過ごせるように場所を活 用して対応しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	69	3	0	1	・子どもの人数が増えて、先生の人数 が十分ではなくなったように感じる。 ・細かい所まで見てもらい、今日は どうだったとか、次はこうしたら良い と思う等、報告してもらいとても助かる。	1対1対応が必要な子どもさんが増えて 行き届かないところもあるかもしれま せんが、個々の子どもさんに対応でき るように配慮していきたいと思えます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	68	3	0	1	・注意が散漫にならないようにこども たちの視界や物の位置等配慮がさ れている。視覚支援もとてもわかり やすい。活動の部屋を変えて切替が しやすい。活動の部屋を変えて切替が しやすい。 ・活動する部屋に入ったことがない のでわからない。	こども達の特徴に合わせ、視 覚支援・構造化に努めています。 情報伝達は掲示と紙面 での配布などで対応していま す。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	71	0	1	1	汚い	日々の療育終了後の清掃をしっかり 行っているほか、空気清浄器を使用し 温度、湿度、臭い等の室内環境を整え ています。また、コロナウイルス感染拡 大防止対策として換気、消毒等にも努 めています。行き届かない点があり ましたら申し訳ありません。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年2月25日

事業所名 下関市こども発達センターどーなつ 保護者等数(児童数)115 回収数 73 割合 63 %

適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	69	2	0	2	保護者の意見や子ども達の状況に合わせて課題を作成しています。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	62	4	0	7	・ガイドラインはよくわからないが、支援の内容は本人・家庭・幼稚園・療育機関それぞれが協力していけるように考えてもらっている。 ・ガイドラインは見たことがないのでわからない。 ・計画内容はある程度形式化されている印象を受けた。多くの児童がおり、それが良くないとは思わないが、個々によって全く違うというよりは、みんな似通っているのだろうなと思っている。	児童発達支援ガイドラインをご存じない方もいらっしゃると思われるので、同ガイドラインをホームページ等で公表していただきますので確認して頂けたらと思います。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	66	2	1	4	個人ごとにプログラムを組まれているのでそれだけにそって支援を行うのは難しいと思う。	個々の状態に合わせて支援計画を作成し、それに沿った支援を行っています。
	8	<u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	65	4	0	4	・いろいろな遊びを経験させてもらい本人から喜びの報告がある。 ・いろいろなことが経験させてもらえて成長につながっていることを実感している。 ・いろいろなプログラムで活動を行っている。また、子どもに合わせて同じプログラムも行っている。	子ども達の発達に合わせていろいろな活動プログラムを用意し、子ども達が「やりたい!できた!」という気持ちを持ってよう毎回活動を工夫して行っています。活動が固定化しないよう運動、造形、音楽など、いろいろな分野からのアプローチをしています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	28	10	11	24	・園庭で遊べる時もあればよい。 ・交流は予定表で見たことがないのでないと思うが、少しの時間でもあれば本人の刺激になるのではと思う。 ・どーなつ以外の障害のない子どもとの活動は行われていない。成功体験ができる活動をしてもらっている。	当施設の利用児のほとんどが保育所や認定こども園、幼稚園等に通っており利用時間も少ないため、交流は行っていません。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年2月25日

事業所名 下関市こども発達センターどーなつ 保護者等数(児童数)115 回収数 73 割合 63 %

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	67	3	1	0 無記入 1	責任者の方が出てこられて、規定をひたすら読まれてサインを求められた。無意味な感じがし、書かれていることは読めばわかるので工夫してほしい。	利用契約時に利用者負担等、説明を行っています。規定を読み上げることになっているため、無意味だと思われる方はいらしゃるかと思いますが、今後それ以外の説明もしっかりしていきたいです。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	69	2	1	1		個別支援計画について面談等で個別に支援内容の説明をしている。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	57	7	4	5	・日々の話から先生のこども達への声掛けの仕方・接し方を拝見し、勉強させてもらっている。 ・コロナの影響で子どもへの接し方を学ぶ研修や話し合いの場が減ったので、コロナが落ち着いたら、また保護者が学ぶ機会を増やしてほしい。 ・普段、先生方に質問などしたくても多忙の様子でなかなか自分からは声をかけられない。	保護者対象の研修会を予定していましたが、コロナのため、1グループのみの開催になり、他は残念ながら中止にさせていただきました。 職員がバタバタしている時もあり、申し訳ありません。何かあれば遠慮なく声をかけていただければと思います。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	70	2	1	0	・事あるごとに私の長い話を聞いてもらっている。活動時の様子もビデオ説明で分かりやすく教えてもらっている。 ・子どもの状況はときどき聞くが、こちらから職員に相談しにくい(職員が忙しいので声をかけるのに戸惑う)場合がある。	登園時に最近のこどもの様子を聞いたり、活動の様子を保護者に毎回見てもらい、活動後にも保護者に様子を伝えたりしています。 職員がバタバタしている時もあり、申し訳ありません。何かあれば遠慮なく声をかけていただければと思います。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	71	1	0	1	定期的な面談等あり、相談しやすいと思う	定期的に個人面談を行い育児に対する悩み等の助言をしています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	35	14	5	19	・コロナ禍なので仕方ないと思う。 ・保護者の研修会等を計画しているが、一部コロナの影響で中止等になっている。 ・感染対策で延期? ・勉強会はコロナによる中止で残念だったが就学について書面で情報をもらえてありがたい。 ・父母会や保護者会が行われてないと思うので、少人数の開催があればと思う。 ・父母の会があればよい。どーなつに通っていても親は孤独で不安。仲間がほしい。	父母の会等は組織していませんが、今年度は保護者間の交流目的としてグループ毎に交流会を実施しました。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	62	5	1	5		保護者からの相談には適時、迅速に対応しています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	69	1	2	1	いつも優しく声をかけてもらい、話しやすい雰囲気の中で相談させてもらっている。 急遽中止になった研修などの連絡が届かず、仕事の都合と合わせるのに困った。	こどもの意思の伝達などについて、こどもに合わせて視覚支援等のツールを活用しています。 急遽中止になった研修のお知らせなど、連絡が行き届かず、申し訳ありませんでした。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	47	10	1	15	・ホームページ等を見たことがないのでよくわからない。	月に1回どーなつ通信で活動内容を知らせたり、年に1回会報も発行しています。情報や自己評価の結果等はホームページで公表しています。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	67	1	0	15		法人の個人情報保護規程に基づき適切に対応しています。	

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年2月25日

事業所名 下関市こども発達センターどーなつ 保護者等数(児童数)115 回収数 73 割合 63 %

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	23	13	5	32	・週1回1.5h程度なのでその中で緊急時の訓練もとなると難しいと思う。 ・緊急対応マニュアル等を見たことがないと思うので対応を知らない。	マニュアルに沿って適切に対応しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	14	5	39	・週1回1.5h程度なのでその中で緊急時の訓練もとなると難しいと思う。 ・何かあった時のために訓練を行ってもらえるとありがたい。 ・スタッフの方で行われているかもしれないが、利用中の子どもに対しては行われていないと思う。	併設の市立中央こども園と連携を検討しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	68	3	0	2	・毎日どーなつに行きたいと言っている。 ・保育園に行くよりも楽しみにしている。 ・とても楽しみにしている。 ・いつも楽しみに通っている。「どーなつつうしん」を見て活動内容をチェックするのが恒例になっている。継続して成長を見守ってもらっているので、子どもも私もホッとできる場所になっている。 ・たまに「幼稚園に行きたい」という時もある。	どーなつの通所を楽しみにしているという意見が多く、ありがたく思っています。今後とも、保護者や子ども達のためによりいっそう努力していきたいと思えます。
	23	事業所の支援に満足しているか	70	2	0	1	・季節ごとの制作などありがたく思っている。 ・本人が通うのをとても楽しみにしていて、特に体を動かしたりするものが楽しそう。 ・もう少し時間が増えたらよい(その方が子どもがより満足できると思う)。 ・ビデオでの振り返りがよい。 ・いつも子どもが楽しんで参加しようとする活動をしてもらい、ありがたい。 ・以前は満足していたが、子どもの人数が増えて、一人一人に手が回らなくなった。	貴重なご意見ありがとうございます。この意見を踏まえて日頃の療育を振り返り、精進していきたいと思えます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。